



令和4年度 第3号



学校だより 6月号

自分大好き みんな大好きひとみかがやく西が岡の子

横浜市立西が岡小学校 泉区西が岡3-12-11 Tel 814-3603
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishigaoka/>

あったときは、いつも、どこでも、だれとでも、さきに(自分から)、つづけて

副校長 宮台 純子

校庭の木々の緑が色濃くなり、初夏の訪れを感じるころとなりました。校内では元気な子どもたちの声が響きわたっています。新年度がスタートして2か月がたち、学校生活が軌道にのってきたことと思います。私にも「副校長先生、おはようございます。」と挨拶してくれる子が少しずつ増えてきて、うれしく感じています。

朝、正門の前で挨拶運動の6年生の音が響いています。元気な挨拶は、清々しい気持ちにさせてくれます。校内で会った子どもたちの挨拶はさまざまです。自分から「おはようございます。」「こんにちは。」と元気よく言う子、こちらが声をかけると「おはようございます。」と挨拶を返す子、にこっと笑顔を返す子、そのまま通りすぎる子……。笑顔で元気な挨拶を聞くと、この子は今日も元気だなと思いますが、挨拶が返ってこない子には、「何かあったのかな?」「朝ご飯は食べたのかな?」と心配になります。体も心も元気で、毎日学校に来ることが楽しいと思っている子は、「挨拶をしましょう。」などこちらから言わなくても自分から自然と挨拶ができるのだと思います。挨拶は子どもの気持ちの素直な表われですから、「しなさい。」とこちらから強制的に言わせるものではありません。しかし、大人が率先して挨拶をする姿は見せたいものです。習慣化するまでは根気強く「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」とこちらから呼びかけようと思います。ご家庭の中でも「おはよう。」「いってきます。」「ただいま。」「いただきます。」「ごちそうさま。」「おやすみなさい。」など挨拶を大切にしていきたいです。

先日の朝会でも、挨拶について校長先生から話がありました。人との出会いは挨拶から始まります。挨拶を、心豊かにたくましく生きていくための力にしてほしいと願っています。気持ちのよい挨拶が飛び交い、充実した学校生活ができる環境づくりに励んでいきたいと思っています。6月も保護者、地域の皆様のご支援ご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

市教育委員会からの通知を受け、本校では以下のことを指導しました。
(詳しくは、5月30日配付のお知らせをご覧ください。)

- 会話による感染リスクを考慮し、学校内では原則として、これまでどおりマスク着用すること。
 - 運動を伴う活動をする際には、WBGT21℃以上を目安にマスクを外すこと。
 - 登下校時は、人との距離を十分に保ち、なるべく会話をしないことに気を付けた上で、原則としてマスクを外すこと。
 - 上記を考慮した上で、安心を得るためのマスクの着用はこの限りではないこと。
- マスクの有無によって差別やいじめの対象とされることのないように、引き続き指導してまいります。